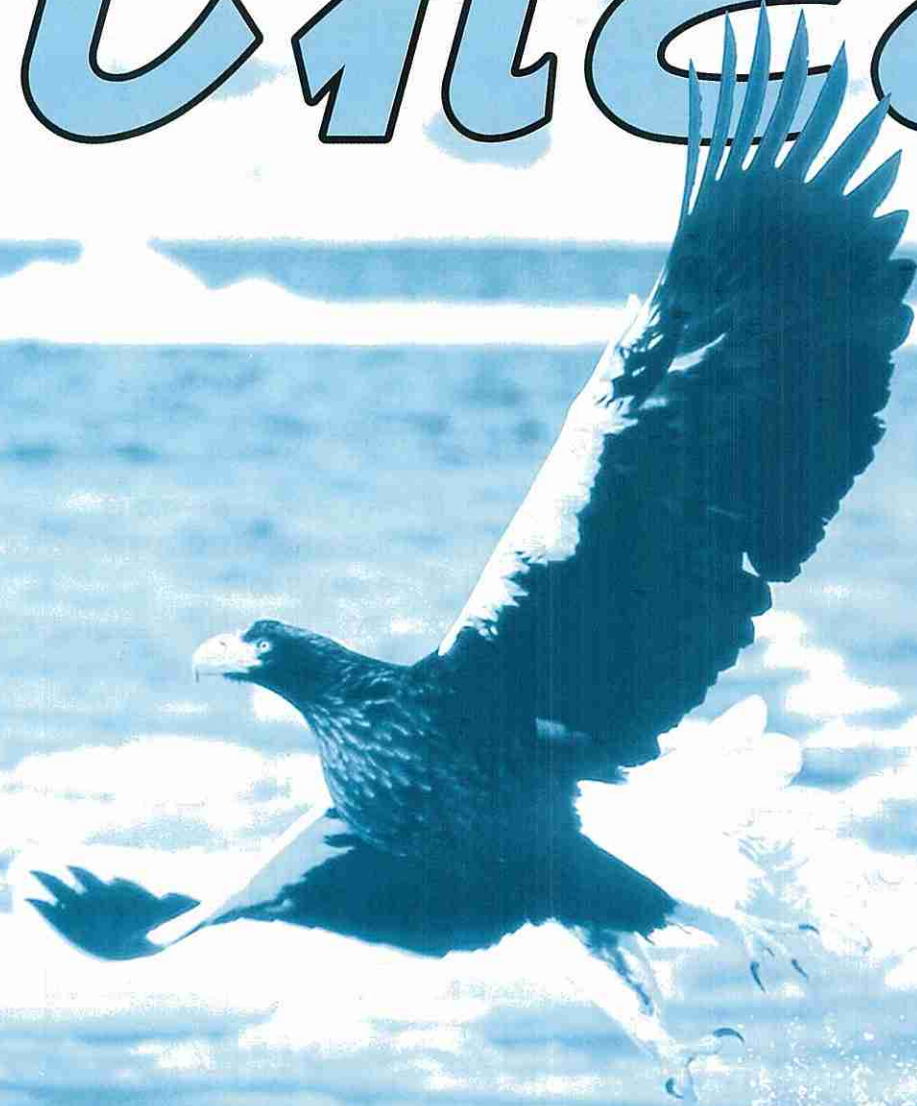


羅臼町議会だより

# しれとこ



平成23年

第129号

2月25日

第2回・第3回臨時議会 .....	2
第4回定例議会・第1回臨時議会 .....	3~4
委員会サロン .....	5
一般質問 .....	6~9
議会の動き・編集を終えて .....	10

去る平成22年10月4日、第2回臨時議会が開かれ、議案2件が提出され、原案通り可決した。

## 平成22年 第2回臨時議会

平成22年度 一般会計 10万円を追加

総額 **35億9,084万円!!**



### 平成22年度 目梨郡羅臼町一般会計補正予算

教育委員会事務局に要する経費	10万円
計	10万円

### 財産の取得

1. 取得物件 ホイールローダー 1台
2. 取得の目的 水産系産業廃棄物処理業務のため
3. 取得価格 9,691,500円
4. 契約の相手方 日立建機レック株式会社中標津営業所  
所長 藤井 勝

去る平成22年11月26日、第3回臨時議会が開かれ、議案3件が提出され、原案通り可決した。

## 平成22年 第3回臨時議会

平成22年度 国保診療所特別会計 7,300万円を追加

総額 **3億5,472万円!!**

### 平成22年度目梨郡羅臼町国民健康保険診療所事業特別会計補正予算

診療所改築事業に要する経費	7,300万円
計	7,300万円

### 条例改正

- ・ 羅臼町議会議員の議員報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例制定について
- ・ 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について

### 規則改正

- 羅臼町議会会議規則の一部を改正する規則制定について

### 意見書

- 国土交通省北海道局の存続を求める意見書
- TPP交渉への参加を行わないよう求める意見書
- メドベージェフ・ロシア大統領の北方領土訪問に抗議を求める意見書

去る平成22年12月26日、第4回定例議会が開かれ、議案9件、諮問1件が提出され、全て原案通り可決した。

# 平成22年 第4回定例議会

平成22年度 一般会計 3,611万円を追加  
**総額 36億2,695万円!!**

## 平成22年度 目梨郡羅臼町一般会計補正予算



歳出	金額
一般行政に要する経費	496万円
テレビ中継局に要する経費	2,410万円
町有財産に要する経費	320万円
地域振興に要する経費	4万円
統計調査に要する経費	50万円
障害者自立支援事業に要する経費	49万円
特別会計繰出金に要する経費	65万円
児童手当等支給に要する経費	309万円
生活習慣病・がん検診に要する経費	88万円
予防接種に要する経費	120万円
新規就農者に要する経費	35万円
商工労働振興に要する経費	-335万円
計	3,611万円

## 平成22年度 目梨郡羅臼町国民健康保険事業特別会計補正予算 1,052万円を追加

歳出	金額	総額
国保一般事務に要する経費	115万円	<b>11億8,215万円!!</b>
高額療養費	910万円	
後期高齢者支援金	27万円	
計	1,052万円	

## 平成22年度 目梨郡羅臼町介護保健事業特別会計補正予算 110万円を追加

歳出	金額	総額
高額介護サービスに要する経費	110万円	<b>3億2,212万円!!</b>
計	110万円	

**人権擁護委員の推薦について**  
北海道目梨郡羅臼町富士見町一番地四  
中 陳 美 鈴 氏  
平成二十三年四月一日～  
平成二十六年三月三十一日

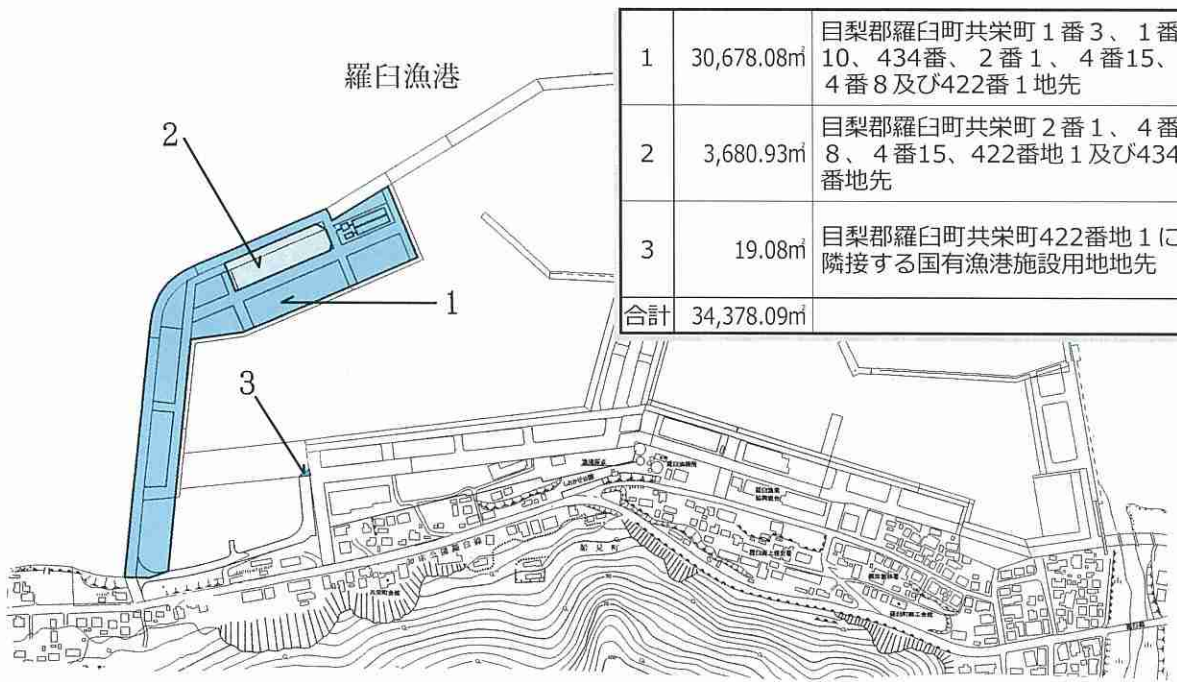


**監査委員の選任**  
北海道目梨郡羅臼町礼文町四十番地八  
浦 崎 頼 男 氏  
平成二十二年十一月二十一日～  
平成二十五年五月三十一日

### 人事案件

平成22年度  
目梨郡羅臼町後期高齢者  
医療事業特別会計補正予算  
51万円を追加

歳出	金額
後期高齢者広域連合納付金	51万円
計	51万円



新たに生じた土地の確認

## 平成23年 第1回臨時議会

去る1月25日、第1回臨時議会が開かれ、報告1件、議案1件が提出され原案通り可決した。

林業行政に要する経費	59万円
社会福祉基金積立金	560万円
消防団事務所修繕	100万円
町道等補修	1,200万円
葬斎場改修	900万円
郷土資料室整備	1,000万円

- 政府のEPA基本方針に関する意見書
- B型肝炎問題の早期全面解決を求める意見書
- 私学助成制度に係る財政措置の充実強化に関する意見書
- 北方四島入域に関する閣議了解等の徹底を求める意見書

## 意見書



飛仁帯小学校解体	1,500万円
医師住宅等解体	150万円
公民館備品	500万円
葬斎場備品	100万円
介護ヘルパー講習委託料	267万円
予防接種に要する経費	146万円

# 経済文教常任委員会 町内視察

去る一月二十四日、経済文教常任委員会は町内二ヶ所の町立中学校の視察を行った。

## ○羅臼中学校

昭和四十二年に現在の場所に校舎が完成して、今年で四十四年にもなるため、老朽化により様々な問題が生じている。

中でも一番の問題は寒さであるが、特にトイレについては、非常に寒いうえに設備も旧式なこともあり、

毎日生徒が利用することを考えると、早急な対処が必要であるだろう。

又、水まわりについても、使用できない手洗場が何ヶ所もあり、玄関先の落雪などの問題も指摘された。

他にも多々改善や補修の必要がある箇所が見受けられました。

現在、使用できなくなってしまった教室などもあり生徒たちの学校生活に支障をきたす状態であることは否めない。

## ○春松中学校

昭和四十四年に完成した現在の春松中学校も今年で四十二年になる。

視察の結果は、羅臼中学校同様、老朽化により、不便さを余儀なくされている箇所が多く見られた。

現在は、使用できなくなっ

てしまった教室などもあり生徒たちの学校生活に支障をきたす状態であることは否めない。

備品についても、容量の少ない旧式のパソコンを使い授業をしている状態も視察をしました。



町立羅臼中学校

今後、教育委員会としても町の総合計画に基づき中学校のあり方や建設に向けての方針を示していくことになると思われるが、現状を見るからに一日も早い対応が必要であると考える。



町立春松中学校

## 総務民生常任委員会 町内視察

当委員会は町内二ヶ所の福祉施設の視察を行った。

### ○小規模多機能の家「しおかぜ」

共栄町にある小規模多機能の家「しおかぜ」を視察させて頂いた。

「しおかぜ」はデイサービス、介護ヘルパー、短期宿泊、老人下宿が可能なサービスを提供している。

定員は二十五名で二月に



小規模多機能の家「しおかぜ」

はほぼ満室の状態となる予定であり、利用者一人ひとりのニーズにこたえ、きめ細かなサービスに努めるよう心がけているとの事。

### ○ゆとりステーション

春日町にあり、デイサービス、介護ヘルパーと配食サービスをを行い、三十三名の方々が利用されている。利用者から短期宿泊の要望もあり、将来は宿泊可能

としたい。また、安価な

宅介護を利用していただき、安心して住む事が出来るよう目指したいとの事。

いずれも、介護に携わる人員は不足しており今後、高齢化に向かい施設的にも短期宿泊、老人下宿等のニーズが増加すると考えられ

人的、施設両方の課題を平成二十四年度第五期の障害者福祉事業計画に反映すべくと考える。



ゆとりステーション

定例議会

質 問

8件の質問が提出され、町長の考えを問いました

**医療の不安感を一刻も早く解消して頂きたい。**

高島 讓二 議員

十一月二十六日の第三回臨時議会で診療所改築に向けた工事の予算は私一人が反対の他は全員の賛成により承認されました。

私は改築に反対ではありませんが、これまで優先順位として改築の前に常勤医師三名の確保を最優先し、入院、時間外救急の受け入れを一刻も早く再開し、町民の不安感を解消すべきであると発言してまいりました。

羅臼町は隣町まで距離が遠く、冬期は豪雪により道路が閉鎖もあり得る。漁業が主幹産業であり、怪我が命取りになりかねない。そのため素早い応急処置が必要である等、地理的また、産業の特性から見ても救急入院の受け入れは不可欠で

あります。

ところが本町は、四年前から、入院、時間外救急受け入れを停止したままとなっており、長い期間、町民の皆様には不安を与え続けております。また、そのため隣の病院にもご迷惑、ご心配をおかけしている事は町の責任が大きく問われるのではないのでしょうか。

箱物を新しく改築しても、

入院、時間外救急受け入れの体制が出来なければ、町民の不安感、不向き、不信感は解消されないのではないのでしょうか。

一刻も早く、町民の不安感、不便、不信感の解消に全力を注ぐべきと思います。が、どのようにお考えですか。

町長

**私なりに努力を続けて参りたい。**

入院や時間外救急の受け入れが出来ない事に対し、

誠に申し訳なく思っております。

努力が足りないとするれば更なる努力を続けて参ります。

**診療所の設計は常勤医となる医師を交えて再構築を**

高島 讓二 議員

これから五十年耐え得る施設にするために常勤医師が充足し、或いは指定管理者との契約確定後にその常勤医となられる先生方と一緒に設計を再構築する事によって先生方のやりがいも得られ、より長く医療活動が続けてもらう事が出来るのではないのでしょうか。また、そうする事によって先生方も働きやすい環境となり無駄も発生せず合理的ではないかと思いますが、如何お考えでしょうか。

町長

**現在の診療所所長の意見を取り入れた。**

今、町民に示している設計図は、第一に町民が利用しやすい施設。第二に医療スタッフが働きやすい環境である事を重視しながら議論してきました。

現在の手塚所長を始めアドバイザーの協力を得ながら、また町民の意見も参考に今回の設計に至っている。



平成22年12月16日

一

般

脇町政二期目の総括と、三期目への思いは

佐藤 晶 議員

二期目の脇町政も残すところ数ヶ月になり、ここまでの町政の課題を執行方針から見ますと、「地域医療の再生」「産業の活性化」「財政の健全化」の三点に絞られますが、それぞれの課題や町づくりは町民との協働で成し得るものだと思います。脇町政は町民の理解に支えられた四年間だったと思われませんが、二期目を振り返っての、町長自身の総括をお聞きます。

町長

町民の幸福と町政発展のため全力を傾注、更なる課題解決のため立候補を決意した。

「医療と福祉」は、苦汁の決断で病院を診療所へと転換し、病院時代の不良債務六億七千万円を二年間で解消することができ、町民の悲願であった診療所改築も今年度から着工の運びとなった。「地域産業」の発展については、らうす産業活性化プランを策定し取り組んでおり、今後は検証を含め、活性化協議会や推進チームの積極的な活動を支援する。

「財政健全化」については水道料の値上げ、合併処理浄化槽補助金の制限、職員の人件費及び議員・特別職の報酬消滅等行った。評価は様々あると思うが約束した事に勇気を持って決断、実施することに心がけ町民の幸福と町政発展のために全力を傾注してきた。

三期目に向け更に町政を担当する意志はあるか。

佐藤 晶 議員

町長

更なる課題を解決すべく町民の皆さんの支持を頂ければ三たび町政を担わせていただきたく、初心に戻って町長選挙に立候補を決意しているところです。

◎ 予告

次回定例議会は三月九日～三月十一日開催の予定です。

町政はあなたのために!! 議会を傍聴してみませんか。



\* 町議会の定例会は年4回(3・6・9・12月)開きます。  
\* 町議会の臨時会は必要に応じて随時開きます。



診療所の改築現場

定例議会

質 問

一般質問と答弁は  
要約されています

議会だよりでは、質問、答弁の内容を要約して載せています。

質問、答弁の全文について詳しくお知りになりたい方は、町役場総務課までお問い合わせ下さい。

羅臼町の経済政策  
について

湊屋 稔 議員

平成十八年に行われた「羅臼地域産業連関調査」の報告を受け設立された協議会は、成果や効果がみられていないように思えます。そのうえで次の四点について質問します。

- ① 「産業連関調査」の結果を受け羅臼町としてどのような対策や政策を進めてきたのか？
- ② 「地域活性化協議会」の活動状況と実績はどのようなことがあげられるのか？
- ③ 「産業連関調査」で明らかになった羅臼町民の所得が非常に低い水準にあったことについてどう考え、今後どのような対策を行って行くのか？
- ④ 「産業連関調査」には地域内の経済循環をするためには水産物の地場加工

の拡大や付加価値化とあります。そのためには水揚げされた原材料を一時的にも地元で保管するための施設が必要になります。また、付加価値化やブランド化にあつては新たな水産加工品の開発のための研究所のような部署や施設も考えなければならぬと思うのですが、町長はどのようにお考えか？

町長

私なりに努力を続けて参りたい。

四点の質問について関連がありますので総体的にお答えいたします。

平成二十年度に全町が一体となって産業の活性化に取り組むための体制として「らうす産業活性化協議会」を設置し、具体的な取組みを示した「らうす産業活性化プラン」を策定しました。今年度は実施期間中であるため役場内でプランの点



検評価、見直し会議を開催しており、今後推進会議及び協議会を開催する予定になっております。

これまでに付加価値を高める目的で「うに畜養事業」水産品購入機会の提供として「ごっこ市」の開催、販

路拡大目的で「ハグマート」への出店、食育の推進として「給食への地場水産品の利用」全天候型埠頭での「イベント開催」「体験型観光の実施」などを行っており、今後、「商談会や物産展への参加」を模索しております。

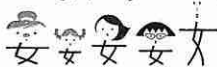
六月に横浜で開催された「知床世界自然遺産シンポ

ジウム」会場で実施された「知床物産展」には議長、漁協組合長、商工会長、観光協会長とともにトップセールスを行ってきました。民間事業所での新製品開発に積極的に取り組んでいたが、公的な研究機関の紹介やPR等の側面支援を積極的にしてまいります。

今後、プランの点検評価及び見直しを行い、産業活性化に向けた事業展開を推進していくうえでも、特に漁協との連携が重要であると考え、人事交流に向け双方で要綱作りを行っております。

詳しくは子宮頸がん情報サイト  
allwomen.jpで!

しきゅうの  
お知らせ



- 子宮頸がん
- 子宮頸がんの最新情報
  - 子宮頸がんになるリスクを減らす予防法
  - 子宮頸がん予防ワクチンが接種できる医療機関の検索

いまずく検索!

しきゅうのお知らせ

検索





平成22年12月16日

般

一

子宮頸がん予防ワクチンの公費助成は実施されるのか

坂本 志郎 議員

今般、国は地方自治体のワクチン接種事業に対して財政支援を行なうこととしました。九月議会で「子宮頸がんワクチンを公費助成すべき」との私の質問に對

して町長の「前向きに検討する」との答弁を踏まえると、新年度公費助成が実施されると判断してよろしいか。

町長

二十三年度において公費助成を実施する

国の補正予算の内容を踏まえ、助成対象者の年齢や助成金額など詳細は検討中だが、二十三年度において公費助成を実施する。

農・水産物輸入自由化協定(TPP)実施で関税が撤廃された場合の当町への影響額は

坂本 志郎 議員

このTPPが実施されると国全体で七兆九千億の影響があり、自給率は十四%まで下がり、三四〇万人の

雇用が減少すると試算されています。北海道では二兆一千億の影響があると試算され、これに関連産業、地域への影響が加わると大変な打撃となります。この間、農業への影響が中心に語られているが、漁業も例外ではありません。羅臼町への影響はどの程度と試算されるかお伺いする。

町長

羅臼町の影響額は乳製品で一億二千九百万円、水産物で二十八億五百万と試算される。

町長のTPP交渉参加についての基本的姿勢は

坂本 志郎 議員

町長 TPP参加により関税が撤廃された場合の当町の影響額は、地域経済・産業振興を守る立場からも、TPP交渉参加には反対の立場である。

自治体による仕事おこしと地域経済循環を進めるため住宅リフォーム助成制度を検討してどうか

坂本 志郎 議員

自治体による仕事おこしとしての住宅リフォーム助成制度は現在、全国三十都道府県七十五自治体が実施しています。

この制度は潜在的な住宅のリフォームの需要をすくいあげ、それを町の中小業者への仕事に結びつけることを目的としています。

助成を受けられるのは町民であること、工事は地元業者であることが条件で、およそ住居の改修に関するものなら対象になります。

補助額は各自自治体で決定します(十万〜五十万)。不況対策で抜群の効果が実証されているこの制度を当町でも経済対策として検討してはどうか。

町長

現段階では財源の確保が厳しいので制度創設は難しい

当町は住宅リフォームの助成については福祉施策として障害者世帯などが行う改造(バリアフリー改修)に対し限度額を設け助成しています。他の自治体では住宅リフォーム助成制度を実施していると承知していますが、現段階では財源の確保が厳しいことから制度の創設は難しいと考える。

坂本議員のその他の質問

- ・イカ釣り外来船への便宜供与について
- ・国保広域化計画について

# 議会の動き

## 11月

- 17日 第54回町村議会議長全国大会 議長
- 18日 根室町議会議長会視察研修 議長
- 第5回決算特別委員会(総括質疑) 副議長
- 羅臼町地域電力懇談会 副議長
- 22日 議会運営委員会
- 24日 経済文教常任委員会
- 総務民生常任委員会
- 25日 議会運営委員会
- 26日 第3回臨時会
- 羅臼町表彰式
- 30日 根室町議会議長会臨時会総会 議長・副議長

## 12月

- 1日 北方領土返還要求中央アピール行動(東京都) 議長
- 4日 TPP交渉参加断固阻止・根室管内総決起大会 議長
- 前原外務大臣北方領土視察・元島民、返還
- 要求関係者との懇談 議長
- 9日 議会運営委員会
- 10日 経済文教常任委員会
- 13日 総務民生常任委員会
- 14日 議会運営委員会
- 16日 全員協議会・第4回定例会
- 議会運営委員会
- 22日 全員協議会

## 1月

- 4日 羅臼消防団・出初式 議長
- 7日 第15回診療所建設特別委員会 議長、副議長ほか
- 成人式 議長、副議長ほか
- 8日 羅臼町地域医療講演会 議長、副議長ほか
- 11日 議会だより編集特別委員会
- 19日 議会運営委員会
- 20日 総務民生常任委員会 行政視察
- 議会だより編集特別委員会
- 21日 経済文教常任委員会・総務民生常任委員会
- 24日 経済文教常任委員会 行政視察
- 羅臼町行政懇談会 議長、副議長
- 25日 第1回臨時会
- 管内商工会正副会長と新年を語り合う会 議長
- 26日 第1回北海道市町村職員退職手当組合理議会議長
- 定例会 議長
- 31日 羅臼町建設業協会・新年交礼会 議長

## 2月

- 2日 全員協議会・第16回診療所建設特別委員会
- 4日 羅臼町商工会・創立55周年記念式典 議長
- 7日 「北方領土の日」根室管内住民大会 議長
- 9日 羅臼救難所総会 議長
- 11日 さっぽろ雪まつり「食の広場」トップセールス 議長
- 16日 第17回診療所建設特別委員会
- 2・16・18日 議会だより編集特別委員会

## 山下 崧議員



### 総務大臣より感謝状が贈呈されました

議員歴九期の永年にわたる地方自治への顕著な功績が認められ、去る昨年十月十五日、総務大臣より感謝状が贈呈されました。

その栄誉を讃え、同年十一月二十六日開催の臨時会において、羅臼町議会村山議長より感謝状が伝達されました。

### 議会だより編集特別委員会任期満了

#### 編集を終えて

二期、八年間議会だよりの編集をやらせてもらいました。この八年間、いろいろな問題がありましたが、町村合併、病院問題など変わりゆく時に、議会広報に携わられた事に、あらためて感謝いたします。どうもありがとうございました。小野 哲也

編集に関わって四年間皆様や町政や議会の活動をわかりやすくお伝えすることを心がけてきました。この議会活動をご理解いただき、ありがとうございました。幸い、最後は多くの皆さんが議会の傍聴にきていただけたので、お願いいたします。湊屋 稔

議会だよりの編集に携わって四年間、この間広報の発行



に努めてきました。議会だよりに通じてきた色んな事を皆様へ伝えてまいりました。併せて自分自身も成長させていただきました。今後、議会だよりをよろしくお願いたします。田中 良

#### 編集を終えて



今号をもって議会だより編集特別委員会の任務は終了となります。四年間、委員長の任を頂き議会の広報を務めて参りました。この間、各号の表紙を担当し、町のホームページに議会コーナーの開設、議会だよりの文字の拡大等、広くわかりやすく読みやすい誌面づくりを心掛けて参りました。至らぬところが多々あったかと思いますが、議会だより特別編集委員会の委員各位、また、ご愛読いただいた町民の皆様、厚く御礼申し上げます。高島 讓二